

障害者差別解消の推進に係る区の実施について

(1) 区職員に対する研修の実施（毎年）

- ・今年度入区職員に対する研修
「障害と障害者への理解」令和 7 年 1 2 月実施（対象者：約 1 6 0 人）
- ・実務教養研修（希望職員参加）
「障害理解促進研修」令和 8 年 2 月実施（参加者：28 人）

(2) 障害者差別解消に関する作成物

- ・令和 6 年 4 月に「文京区手話言語条例」及び「文京区障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通の促進に関する条例」が施行されたことに伴い、令和 7 年 2 月に啓発パンフレットを作成し、令和 7 年 6 月から令和 8 年 3 月にかけて配布を行いました。配布実績は(3)を参照。
- ・令和 7 年 1 2 月に手話言語条例啓発クリアファイルを作成しました。（5,000 部）令和 8 年度配布予定 区立学校、町会、区内中小企業等

(3) 関係団体、機関、区内企業、区民に対する周知・啓発

- ・啓発物
① 心のバリアフリーハンドブック

・今年度の配布実績

研修・講演会	備考	個数
職員課(新規採用職員研修)		160
障害者虐待防止講演会		50
移動支援従事者養成研修		33
お届け講座	ケアワーク弥生	15
	お茶の水女子大学	35

庁内イベント他	備考	個数
カラーリボンフェスタ		30
はたちのつどい		50
ハートフル工房	年 12 回、各回 5 部程度配布	60

- ・区立学校（小学校・中学校）への心のバリアフリーハンドブック配布
小学 4 年生・中学 1 年生（配布数総計：2,798 部）

② 「文京区手話言語条例」及び「文京区障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通の促進に関する条例」啓発パンフレット

・今年度の配布実績

配布先機関	依頼内容	配布数
区内医療機関	職員回覧・配架を依頼（一部機関は配架なし）	557
区内警察・消防	職員回覧・配架を依頼（一部機関は配架なし）	80
町会	回覧を依頼	787
東京ドームグループ	以下3施設にて3月から5月まで配架 （1）東京ドーム 22 ゲート前 （2）ラクア 2階 （3）後楽園ホールビル 1階 職員回覧も同時依頼	75
区内小・中学校	小学4年生、中学1年生の福祉学習にて学年全員に配布を依頼。	2909
区内高校・大学	職員回覧・配架を依頼（一部大学は配架なし）	729
介護施設	職員回覧を依頼	81
都営地下鉄 東京メトロ	職員回覧を依頼	データ で送付
各種協議会 民生委員定例会 話し合い員	構成員へ配布	343
内部	配架（図書館、高齢者あんしん相談センター、基幹相談支援センター、就労支援センター、障害者会館、生活あんしん拠点、総合福祉センター、地域活動センター、区役所1階・地下2階ラック等）	630
イベント配布	ふれあいのつどい	200

(4) 今後の取組予定

・庁内職員を対象とし、e-ラーニングによる手話普及啓発促進研修の実施を予定。

・「文京区手話言語条例」啓発クリアファイルの配布、「文京区障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通の促進に関する条例」の啓発グッズ作成および手話普及のCATV番組を収録予定。